

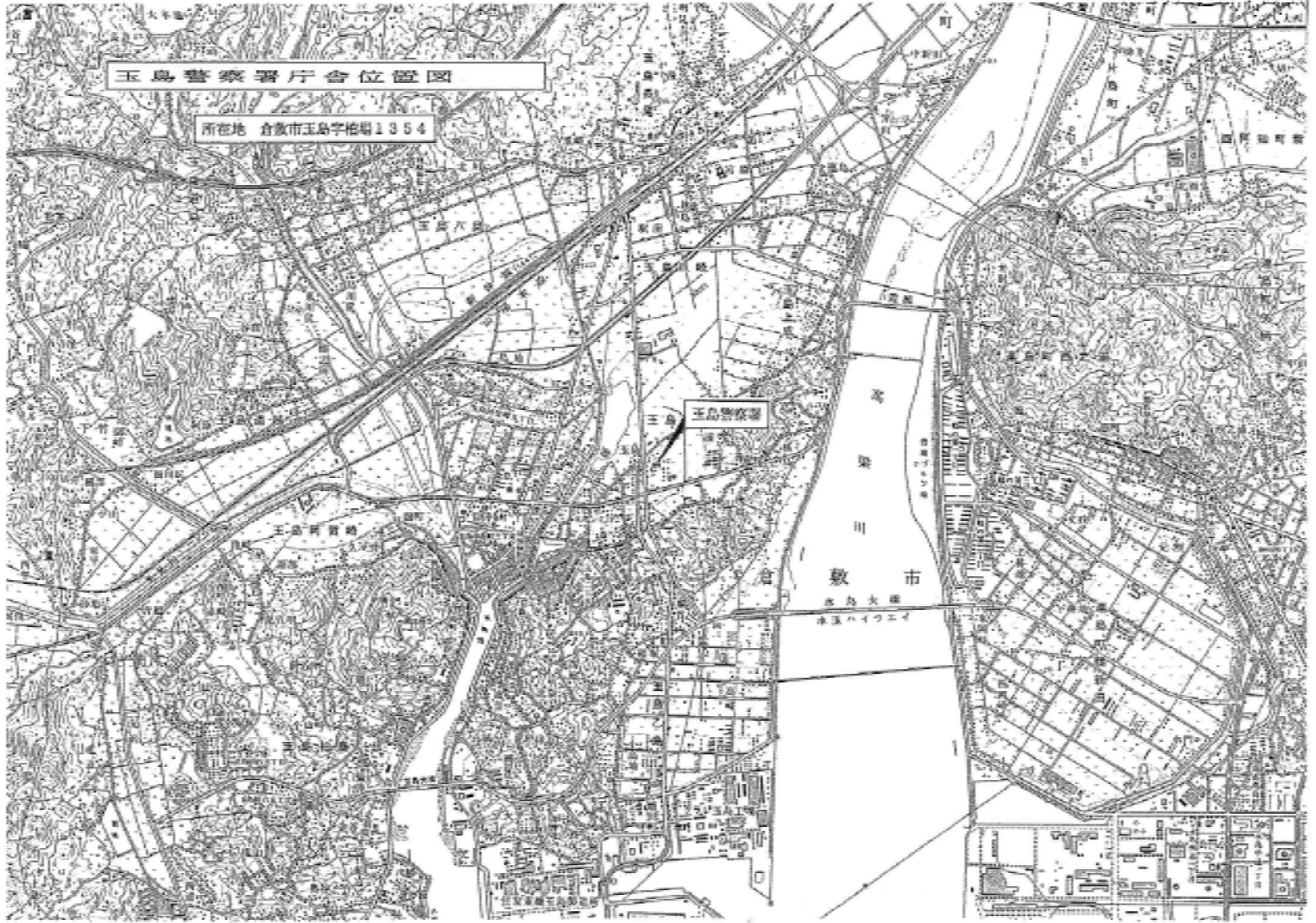
事業評価調書 参考資料

- 玉島警察署庁舎建替整備事業 -

岡山県警察本部

玉島警察署庁舎位置図

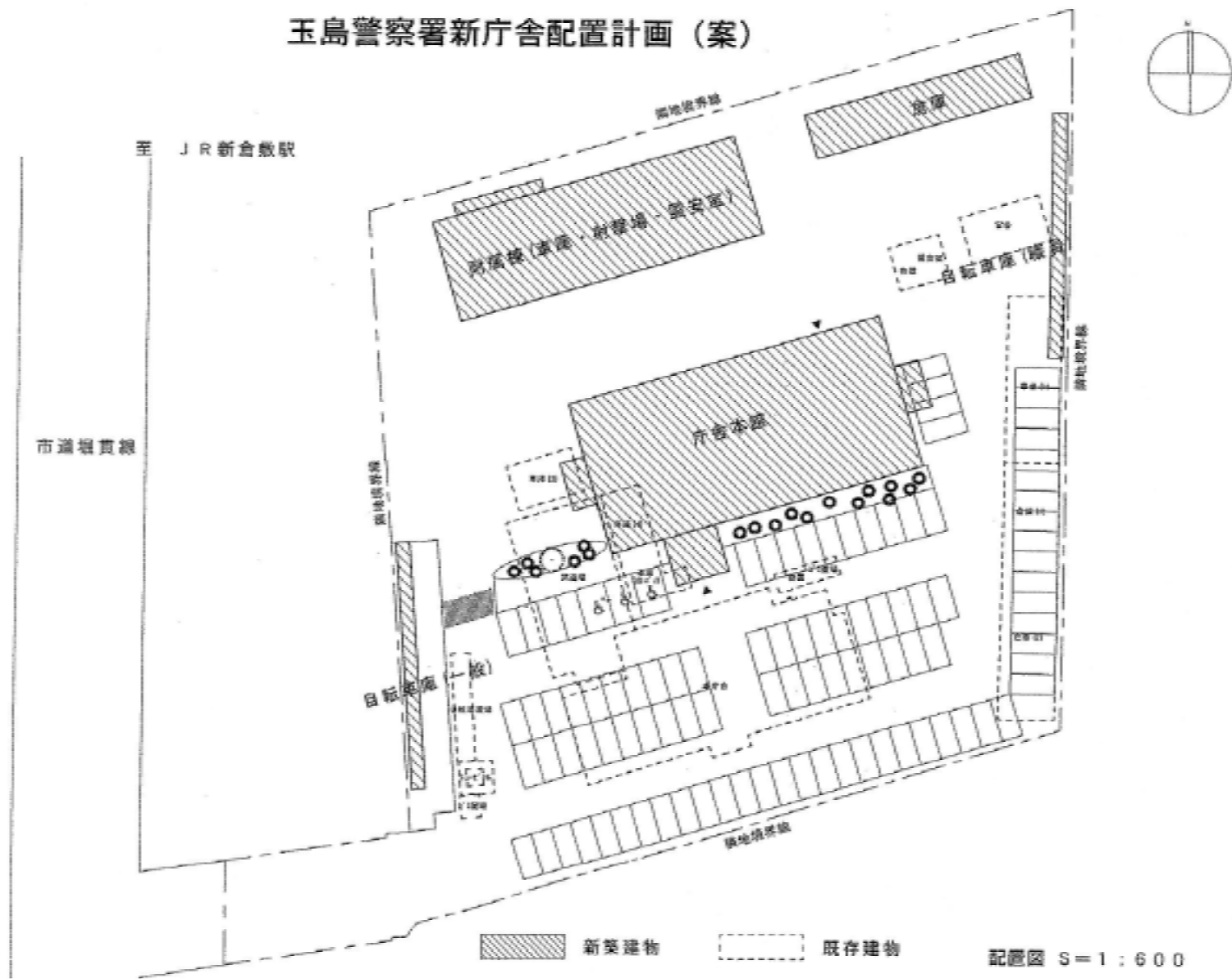
所在地 合敷市玉島字松場1354



玉島警察署建設予定地現況写真



玉島警察署新庁舎配置計画 (案)



岡山県玉島警察署庁舎の概要

(単位：m²)

	区 分	面 積	備 考
本 館	事務室	586.94	各事務室、印刷室、O A 室等
	会議室	317.90	捜査会議室、訓授室、地域控室
	当直室	95.44	男子・女子当直室、用務員室
	取調室	173.25	
	相談室・事情聴取室	56.10	警察安全相談室、少年補導室、事情聴取室、相談コーナー
	待合室	72.80	各種申請待合室、喫煙室、ビデオコーナー等
	留置場	487.88	男性・女性・少年室、保安室、被留置者運動場
	保護室	20.88	泥酔者等保護室
	道場	270.00	
	倉庫	309.38	資料室、装備品倉庫、証拠品倉庫、遺失物倉庫等
	更衣室	32.30	男子・女子更衣室
	トイレ・洗面所	70.15	男女トイレ、身体障害者用トイレ、授乳室
	浴場	8.00	
	その他	912.80	通信関係室、機械室、塔屋、E V 室、交通部分等
	小計	3,413.82	

そ の 他	車庫	430.10	
	射撃場	344.25	
	霊安室	15.00	
	倉庫	146.00	証拠品等倉庫
	自転車庫	99.00	
	小計	1,034.35	

合計	4,448.17	
----	----------	--

(付表1) 施設収支の見通し

収支見込み算出条件	
・	人件費は、現行署員体制を想定
・	光熱水費、修繕費、その他管理費は、類似署である岡山南警察署(エレベーター2基設置)の平成16年度実績を参考に算出した。
・	物価上昇率は、0%/年とした。
・	単位:千円

		初年度	2年目	3年目	4年目	5年目
収 入 額	施 設 利 用 料					
	そ の 他 事 業 収 入					
	そ の 他					
	計					
支 出 額	人 件 費	835,653	835,653	835,653	835,653	835,653
	光 熱 水 費	12,671	12,671	12,671	12,671	12,671
	修 繕 費	988	988	988	988	988
	その他庁舎管理費	9,843	9,843	9,843	9,843	9,843
	射 撃 場 管 理 費	1,596	1,596	1,596	1,596	1,596
	そ の 他 支 出 額					
	計	860,751	860,751	860,751	860,751	860,751
収 支 差 額		860,751	860,751	860,751	860,751	860,751
差 額 補 填	県	860,751	860,751	860,751	860,751	860,751
	市 町 村					
	借 入 金					
	そ の 他					
	計					

(付表2) 類似施設の状況

類似施設選択基準	・ 署員規模が類似しており、比較的最近建設した施設とした。
----------	-------------------------------

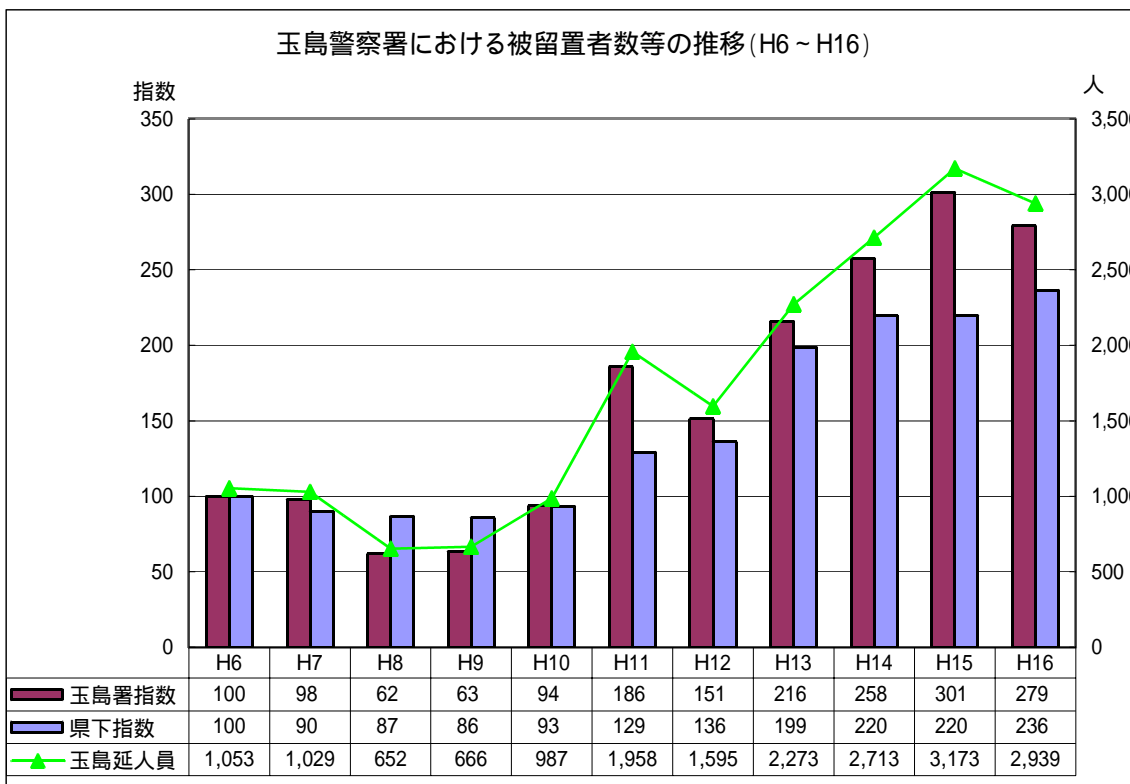
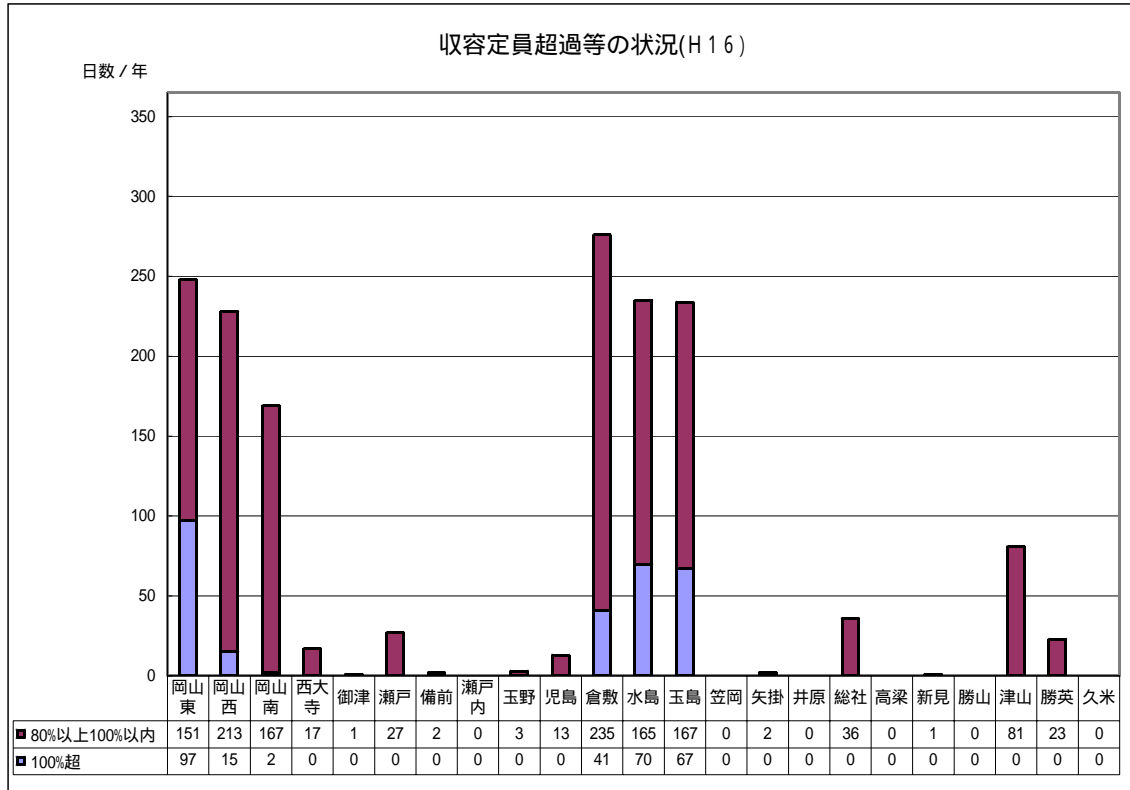
施設名 (所在地)	運営主体	開設 年月	建物建築費 A 千円	延床面積 B m ²	建築単価 A / B 円 / m ²	利用者数 C 人 / 年	利用料収入 D 千円 / 年	施設運営費 E 千円 / 年	運営単価 E / (B又はC) 円 / m ²	収支割合 D / E %	主な施設の 施設利用率等
計画施設 玉島警察署 (倉敷市玉島1354)	岡山県	H20.4	1,449,460	4,448.17	325,855	67,800	—	25,098	5,642	—	—
岡山南警察署	岡山県	H11.1	1,746,969	5,521.94	316,368	90,304	—	31,502	5,705	—	—
津山警察署	岡山県	H 3. 7	1,002,214	3,653.74	274,298	66,604	—	20,646	5,651	—	—
児島警察署	岡山県	S62. 8	589,500	2,987.78	197,303	45,866	—	14,765	4,942	—	—
(参考)											
新見警察署	岡山県	H15.9	746,519	2,461.60	303,265	19,709	—	11,662	4,738	—	—

玉島警察署の留置場

	計	成人男子	成人女子	少年男子	少年女子
室数	5	4		1	
定員	10	8		2	

成人女子、少年男子、少年女子は、兼用で1室としている。

成人女子と少年男子を収容する場合は、成人男子用を1室減らして対応している。



玉島警察署射撃場整備による訓練効率向上効果について

1 実包による射撃訓練

警察庁では、適正かつ的確なけん銃使用ができるよう、平成13年11月、警察官等けん銃使用及び取扱い規範の一部を改正し、最低限必要な訓練の実施を義務づけた。

射撃技能の維持・向上を図るために必要な訓練は1回当たり7時間程度必要であるが、学生の授業等により射撃場の使用日数が限定されているため、3時間程度に圧縮せざるを得ず、必要な訓練ができない状況である。

2 射撃場利用可能日数

現状

警察学校射撃場	H16年
利用日数/年(H16実績)	200日
学生等使用日数/年(H16実績)	116日
訓練可能日数(-)	84日
訓練可能人員(H16実績)	1,841人
訓練対象者数	2,481人
訓練ができない訓練対象者(-)	640人

・ H16年は台風災害対応等により訓練できる日数が限られた。

玉島警察署射撃場整備後

警察学校射撃場	H20年	備考
利用可能日数/年	220日	異動期等を除く
学生等使用日数/年	124日	H20の採用見込者数を基に算出
訓練可能日数(-)	96日	
訓練可能人員(96日×20的)	1,920人	
訓練対象者数(玉島ブロックの警察官を除く)	1,900人	H16,H17の増員を見込む

玉島警察署射撃場	H20年	備考
利用可能日数/年	200日	異動期、交通安全運動期間、歳末警戒期間を除く。
訓練可能人員(200日×4的)	800人	
訓練対象者数(玉島ブロックの警察官)	700人	